

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【公開番号】特開 2004-93465 (P2004-93465A)
 【公開日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-012
 【出願番号】特願 2002-257216 (P2002-257216)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 N 9/02
 G 0 1 G 17/04
 G 0 1 N 33/38
 // B 0 1 D 53/50
 B 0 1 D 53/77

【F I】

G 0 1 N 9/02
 G 0 1 G 17/04 E
 G 0 1 N 33/38
 B 0 1 D 53/34 1 2 5 R

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 5 月 25 日 (2005.5.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

測定用のスラリー液を試料受入容器に供給するステップと、
 試料受入容器中のスラリー液を一定時間静置して気泡の除去を行うステップと、
 該試料受入容器中の該スラリー液が所定容量となるように容量を調節するステップと、
 所定容量の該スラリー液の重量を自動的に測定する第 1 重量測定ステップと、
 該所定容量と測定された重量からスラリー液比重及び濃度を演算するステップとを有する
 スラリー濃度測定方法。

【請求項 2】

前記気泡除去のステップに続いて、スラリー液を攪拌して濃度を均質にするステップを行
 い、前記第 1 重量測定ステップに続いて、該スラリー液を静置して液中の固形分を沈殿させ
 、沈殿させたスラリー液の所定容量の上澄み液を排出するステップと、続いて、前記試料受
 入容器中の残留液の重量を測定する第 2 重量測定ステップとを有する請求項 1 に記載のス
 ラリー濃度測定方法。

【請求項 3】

スラリー液を入れる試料受入容器と、
 該試料受入容器中のスラリー液の重量を測定するための重量測定機と、
 前記試料受入容器に設けられ、試料受入容器中のスラリー液を攪拌する攪拌機とを備え、
 前記試料受入容器は、一定容量のスラリー液を得るために余分なスラリー液を排出する第 1
 弁と、前記試料受入容器の最底部に設けられ、測定終了後に残液を試料受入容器の外に排
 出する第 3 弁とを有しており、

前記攪拌機の動作、前記重量測定機の動作、及び前記第 1 弁および第 3 弁の開閉を自動
 制御する制御装置とをさらに備えた重量測定式スラリー濃度計。

【請求項 4】

前記第 1 弁と第 3 弁の間に設けられ、前記スラリー液を試料受入容器内に一定時間だけ静置して、上澄み液のみを排出する第 2 弁を備え、該第 2 弁の開閉を前記制御装置で自動制御する請求項 3 に記載の重量測定式スラリー濃度計。